

貧酸素水塊速報 (2024年)

【発行】 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
○ 神奈川県水産技術センター ○ 内湾底びき網研究会連合会
【協力】 千葉県環境研究センター ○ 東京都環境局
第三管区海上保安本部 (国) 国立環境研究所
○ モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省 関東地方整備局)
(今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

令和6年6月11日観測結果

内湾底びき網研究会連合会による調査結果です。調査に参加された方はお疲れ様でした。貧酸素水塊は内湾北部に分布がみられ、市原沖では、DO1.5 ml/L以下に低下していました(図1)。

縦断ラインでの鉛直分布では、貧酸素水塊は海底付近のみで厚みがなく、小規模です(図2)。

水温は、表層21～23℃、底層17～22℃でした。

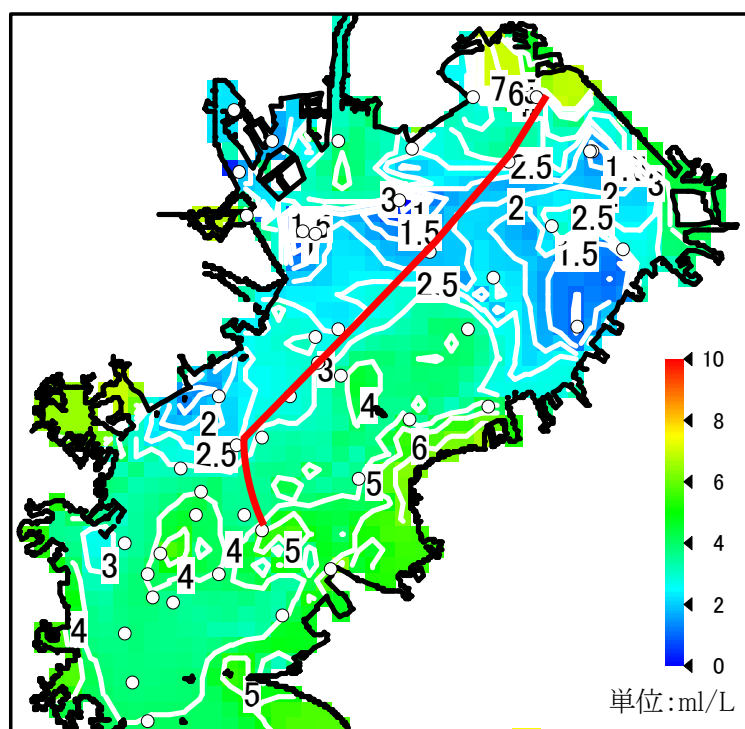


図1 底層の溶存酸素量分布

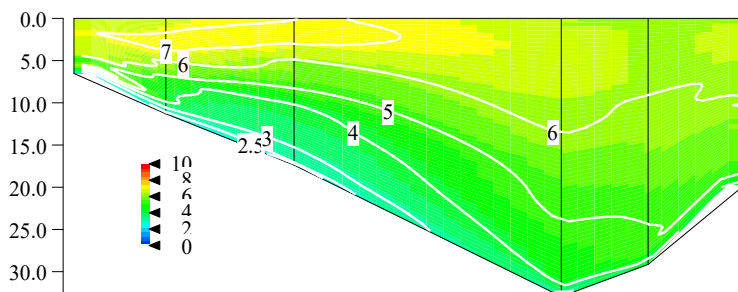


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

酸素飽和度と溶存酸素量(DO)の目安

酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5mL/L	貧酸素水塊
30～40%	2.0mL/L	魚類に影響
	1.5mL/L	貝類危険
	1.0mL/L	